

自由貿易と環境保護の両立

畔上
宇田川
山室

1、WTOの設立

地球サミット

リオ宣言

行動計画アジェンダ21

GATTとの関係

地球サミット

- ◆ 1992年6月開催
- ◆ 別名国連環境開発会議
- ◆ ブラジルのリオデジャネイロ
- ◆ 182カ国
- ◆ 全体としては大成功！

地球サミット

リオ宣言(基本理念)

アジェンダ21
(行動計画)

気候変動枠組み条約

生物の多様性

リオ宣言とアジェンダ21

- ◆ 環境と開発に関するリオ・デ・ジャネイロ宣言
- ◆ その行動計画がアジェンダ21
- ◆ 各国は国連憲章などの原則に則り、自らの環境及び開発政策により自らの資源を開発する主権的権利を有し、自国の活動が他国の環境汚染をもたらさないよう確保する責任を負うなど27項目にわたる原則によって構成
- ◆ **第12原則が貿易と環境問題について**

まとめると・・・

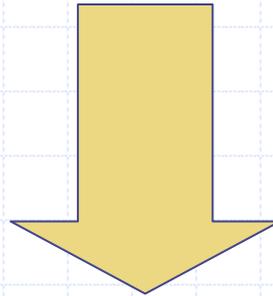
- ◆自由貿易と環境保護は両立可能かつ、両立させなくてはならない
- ◆環境基準の差による一方的貿易措置はしてはいけない
- ◆地球規模の環境問題については国際合意に基づいて対処する

しかし、ここで新たな問題が・・・

GATT

- ◆ General Agreement on Tariffs and Trade
- ◆ 1947年設立
- ◆ ITO(国際貿易機関)の代替機関として設立
- ◆ 正式な国際機関ではなく、あくまで通商と貿易に関する自発的な国際規約にすぎない

国際環境協定とGATTとの矛盾
マグロ事件



WTOの設立

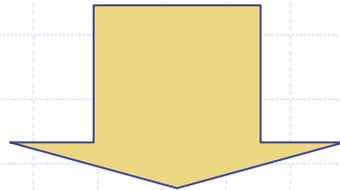
(しかし、途上国の反対を押し切った形になった)

2、問題の背景と具体的事例

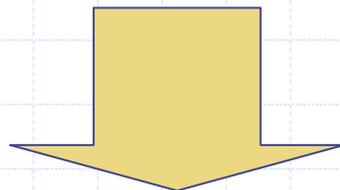
MEAとGATT

MEAの中には貿易条項を含むものがある

特に、モントリオール議定書、ワシントン条約、バーゼル条約には非締約国に対する貿易上の差別処置を含んでいる



GATT締約国でMEA非加盟国は自由貿易を侵害

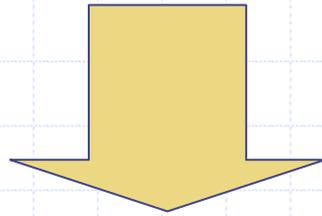


GATTとMEA、どちらを優先させるか？

マグロ事件

問題点

アメリカはメキシコのマグロの環境基準にのっとって輸入禁止にしたのではなく、その製造工程を理由にした



PPM問題

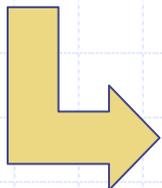
結果

GATTはメキシコの主張を支持

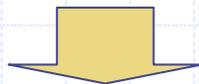
他国の製造工程に関わる環境基準に干渉することが可能になり、自由貿易体制は崩壊してしまうから

それに対してアメリカは・・・

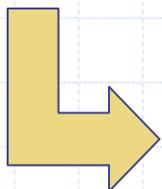
NGOが激怒！



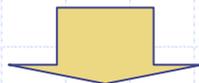
環境基準の緩い国からの輸入の歯止めが利かなくなり、自国産業の国際競争力が低下してしまうため、環境基準の緩和を政府に働きかける



国内の環境基準の低下



競争に耐え切れなくなり、操業を停止、または環境基準のゆるい国に移転する



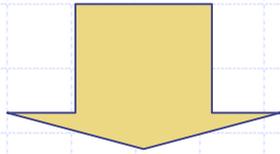
雇用の減少と他国への公害輸出

その結果・・・

環境基準の差によって起因するコストの差を相殺するために貿易措置を採ることは避けるべき

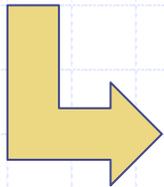
デンマークボトル事件

飲料容器の強制預託金制度
(自国の環境保護)



EUから見ると…

デンマーク市場のみの一種の貿易障害



欧州裁判所に提訴

結論

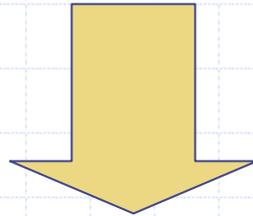


デンマーク政府が貿易障害を認めただうえで
環境保護は自由貿易に優先する

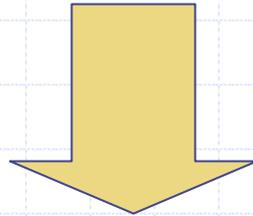
するユーザインジが…

ドイツ包装廃棄物政令

放送廃棄物の事業者による回収・リサイクルの義務付け
(厳しい内容)



非関税貿易障害と非難



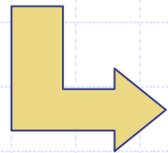
EU共通でドイツより緩やかな指令を制定

一国(一地域)の環境基準が他国から見て貿易障害へ
となる可能性がある

その他に・・・

ISO

ISOとEUのシステムが異なれば、EUへの輸入に際してEUの規格に準拠していることが求められる



非関税障壁となりえる

NAFTAと環境付帯協定

NAFTA・・・アメリカ・カナダ・メキシコ間で自由貿易圏の創設

環境基準の差から各国の基準の低下、国境付近の環境劣化、メキシコへの企業移転などの問題の懸念。後、環境と雇用に関する付帯協定の締結へ

自由貿易と環境保護の両立可能性

両立可能なのか？

Grossman & Krueger

- ・経済成長と大気汚染の関係
- ・NAFTAの影響

Anderson

- ・自由貿易の部分均衡分析
- ・農業についての実証研究

Grossman & Krueger

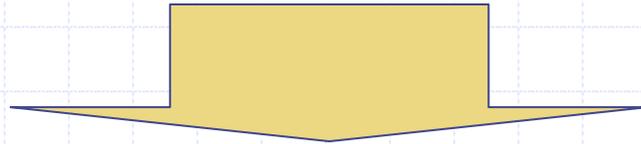
自由貿易

alter

- ・ 経済規模
(scale effect)
- ・ 産業の構造
(composition effect)
- ・ 技術
(technique effect)

Scale Effect ~ GDPと大気汚染 ~

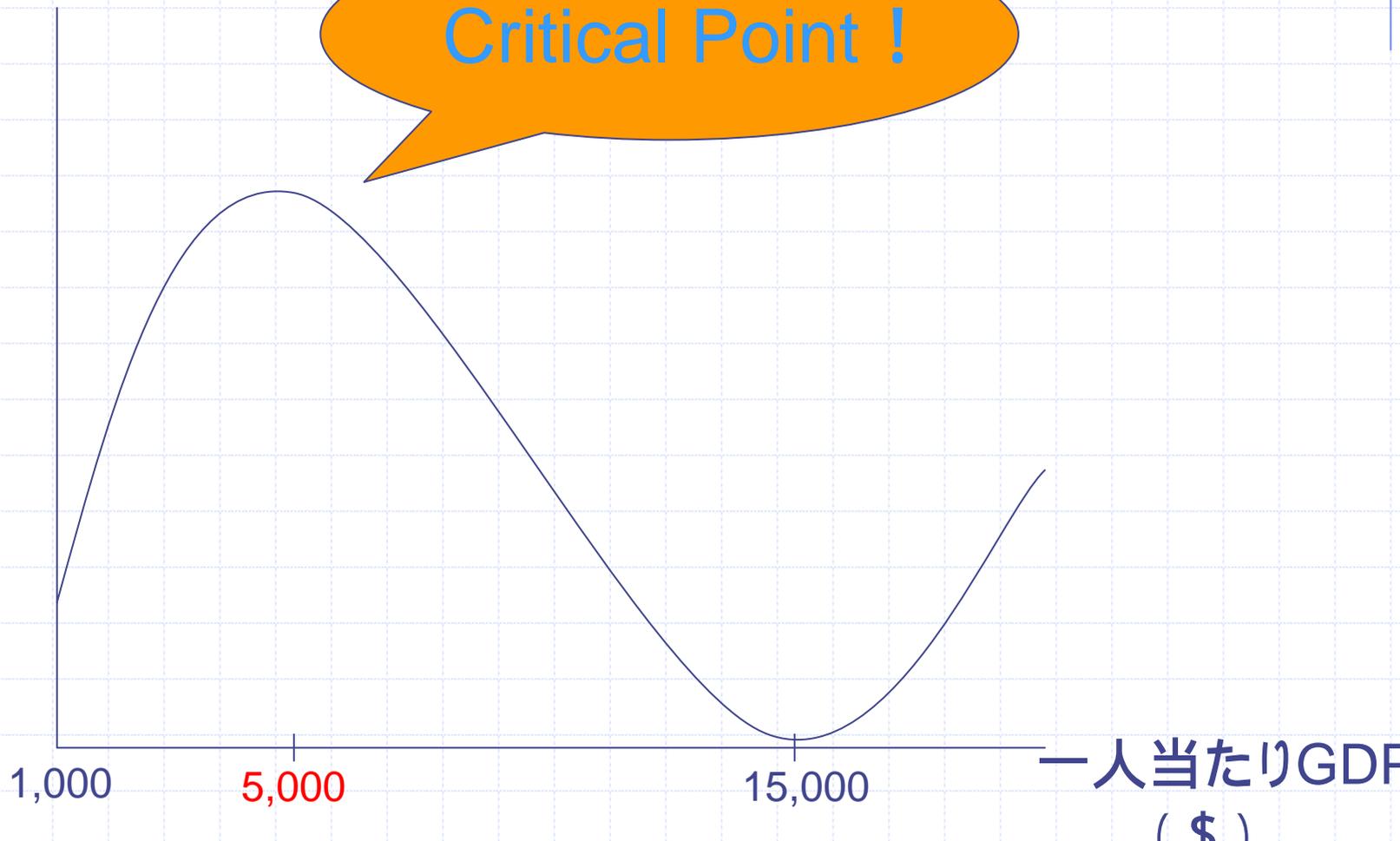
◆ GEMS 大気汚染についてのデータ



一人当たりGDPと大気汚染の関係を
を
統計的手法により導く

GDPと大気汚染

SO₂増分 (ug/cu m)



考察

Scale & Technique



~ \$ 5,000 ... 汚染増

\$ 5,000 ~ ... 汚染遞減

豊かに 環境に目を！

ex) Mexico

留意点

◆あくまでもGDP

前提

~自由貿易 GDP上昇~

◆SO₂などについて

CO₂や水質等は？

◆Compositionについては？

Composition ?

環境規制 競争力down

規制の弱い国へ
産業を移転

トーベイの研究etc



規制の違い | composition effectを導く主要な要因ではない

Composition

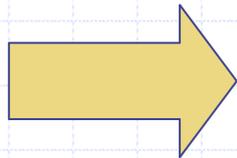
◆ 実際は

メキシコ: 汚染度の低い産業部門が特化
労働集約型産業 (非熟練)



USから物資や人的資本の集約された製品

◆ USで汚染型産業: USでは環境規制が厳しい



USで汚染型増えてもそれほど影響なし

自由貿易の環境への影響... 3つの効果を考慮すべし

Anderson

石炭、農産物

- ・先進国で保護
- ・途上国で価格押し下げ

distortion

◆ 理論分析

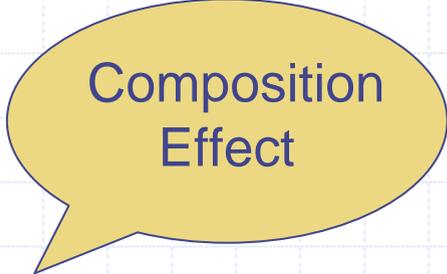
◆ 経済効果の実証分析

◆ 環境への影響

経済効果の実証分析

～ 農業について～

貿易自由化: 先進国 途上国へ



Composition
Effect

2つのシナリオ

- (1) 先進国の食料保護政策のみ撤廃
- (2) 途上国での農産物価格抑制政策も撤廃

< 自由化した際の厚生について >

	(1)のケース	(2)のケース
先進国の経済的厚生	466	733
途上国の経済的厚生	166	334
計	624	1,065

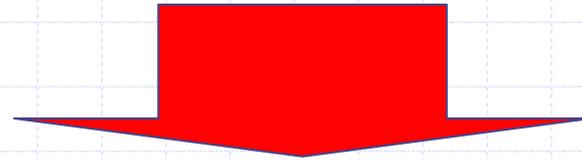
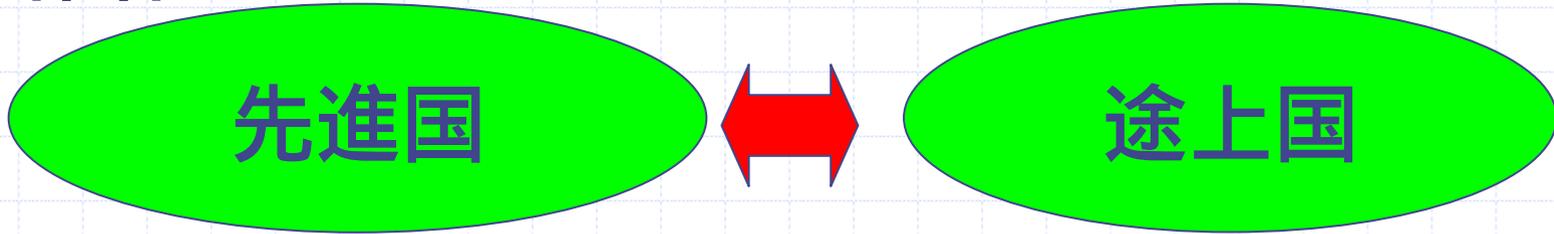
単位:億ドル

cf 日本:(1)230 (2)408

西ヨーロッパ:(1)151 (2)242

つまり

◆自由化によって



経済的にはGOOD



環境面は？

環境面について

◆ 先進国にとってはプラス！

では途上国は？

◆ 農業補助金 化学肥料

◆ 米価格 化学肥料、農薬使用量

途上国：左辺は小 右辺も小

… 悪影響はそれほど大きくない

農業補助金と化学肥料

国名	農業補助金の割合 (%)	化学肥料使用量 (kg)
アルゼンチン	-38	4
タイ	-4	21
ブラジル	22	42
US	30	94
日本	68	427
スイス	71	437

正の相関！！

米価格と化学肥料、農薬

国名	米の国内価格/ 国際価格	化学肥料使用 量(kg)	農薬使用 量(kg)
ビルマ(ミャンマー)	0.37	9	0.16
インド	0.76	32	0.33
インドネシア	0.98	57	0.38
台湾	1.68	205	3.48
韓国	1.87	311	10.7
日本	3.91	340	14.3

正の相関！！

しかし

◆ 本当に影響ないのか？

～ 森林伐採について～

従来；(1) 燃料として

(2) 熱帯性材木価格の高騰

(3) 放牧地、炭鉱推進のための免税

農産物価格上昇 農地拡大のために伐
採？

農産物価格と土地利用

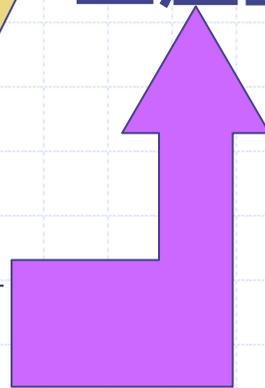
アルゼンチンの例 ~ Cavallo ~

農産物価格20%up

20年後

生産量36%up

- ・労働投入量30%up
- ・資本投入量36%up
- ・土地利用10%up



cf) ブラジル ~ Lutz ~
12%程度

つまり、森林破壊問題も大きな問題ではない！

Implications

◆ 材木伐採に課税/森林に財産権

◆ 農業補助金の撤廃

◆ 環境基準の強化

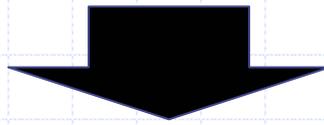
PPMにかかる環境基準の差は国際競争力に影響するか？

◆ グレイ＝ウォルターの研究

多国籍石油化学企業を中心に新規プロジェクトの決定に果たす人為的なIncentiveおよびDisincentiveの効果に関する調査

◆ トーベイの検証

商品の貿易と環境基準の関係を調査



大きな影響を及ぼさない

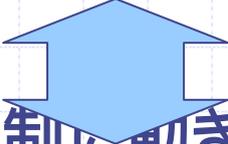
しかし・・・

この傾向が将来も変わらないという保証はない

<理由>

1970年代 ・先進諸国のみ公害問題に取り組み、環境規制が厳しくなる

現在

- 
- ・途上国も公害規制に動き出す
 - ・先進国において廃棄物・リサイクル法などが制定される
 - ・地球環境問題への対応

環境基準の差と一方的貿易措置

環境基準の高い国が
そうでない国に対して

自国の環境基準低下や相手国
への公害輸出を防ぐ手段として、
一方的な貿易措置をとる

さらに…

多角的自由貿易体制
が崩壊する**危険！**



競争力の弱った自国の
産業を国際競争から守るための
保護主義に利用される**危険**

環境基準の差を理由
とした一方的措置はと
るべきではない

環境基準は統一すべきか？

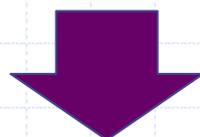
先進国と途上国では
水準が大きく違う

各国は環境政策に関する独自の
プライオリティを持っている

統一は合理的ではない

MEAの下での貿易措置

- ◆ フリーライダーを阻止し、非締約国をMEAに参加させるために、MEAのなかに非締約国に対する貿易差別条項を取り入れる



重要なポイント！

- ◆ 地球環境問題に対する世界各国の認識の統一
問題の重要性、緊急性、客観性について十分
論議した上で認識を統一することが大切

非締約国を締約国へ

Disincentive

- ◆ 制裁措置
- ◆ 貿易差別措置



Incentive

- ◆ 資金援助
- ◆ 技術移転・援助



今後もMEAは先進国の主導で、地球環境問題について締結されるのであれば、非締約国を参加させる方法はIncentiveが望ましい!

WTO協定とMEAの整合性

WTO side

(第1条) 最恵国待遇
(第3条) 内国民待遇
(第11条) 数量制限の禁止

VS

MEA side

非締約国への輸出入の禁止
特定物質の輸出入の禁止

解決案

- 1) WTO協定20条の規定の中でMEAを優先させる条項を作る
- 2) WTO協定25条による義務免除の援用